

児童朝会 講話 ■令和3年10月4日

No 13 「プロフェッショナル」

おはようございます。

校長先生の声届いていますか？

みなさんは、プロ野球って知っていますか？今年は阪神タイガースが優勝しそうだとか、アメリカのメジャーでは大谷選手が活躍しているとか、そんなに野球に詳しくなくても、プロ野球、メジャーリーグのことは聞いたことがあるかと思います。

プロサッカーも同じですね。日本代表では久保選手が活躍してるとか、なんと久保選手は小学生のときからスペインに渡り、サッカーの修行をしていたそうですよ。

一方、歌を歌ったり、バラエティ番組で活躍されている「嵐」、「Hey! Say! JUMP」や「King & Prince」さんなどもみなさんは良く知っているかと思いますが、彼らはプロの歌手として歌を歌ったり、お芝居、ドラマに出ています。

さて、今日のお話はこの「プロ」正確には「プロフェッショナル」というのですが、プロってなんでしょうというお話しです。いきなり、プロについて考えてもよくわからないと思いますので、こういうときは、何かと何かをくらべる、比較するとだんだんわかってくることが多いです。今回は、プロ野球、プロサッカーと皆さんのが遊びやクラブチームでやっている野球、サッカーとどこが同じで、どこが違うのでしょうか。また、「嵐」、「Hey! Say! JUMP」や「King & Prince」さんたちがプロの歌手として歌うことと、みなさんが音楽の授業、遊びやカラオケで歌うことの違いってなんでしょう。あるいは同じことってなんでしょうか？

少ししまわりの人と聞き合ってみてください。

いかがでしょうか。おそらく、同じことはす

ぐにわかったと思うのですが、大きな違いとして、プロの人は、お金をもらって野球、サッカー、歌を歌っているというところもすぐにでてきたと思います。

同じ野球でも、プロ野球の人は、野球をすることで、お金がもらえます。みなさんがカラオケで歌を歌っても、お金をとられることはあっても、もらえることはありません。でもプロのタレントは、歌を歌ってお金をもらっているのです。

そして、実はもうひとつ大きな違いがあるのですが、気がついた人はいますか？私たちとプロの人の違い。

それは、誰のためにそれをしているのかという目的の違いです。

もちろん、お金のために野球、サッカー、歌を歌っているのですが、それだけではありません。いや、むしろ、お金のためにと思っている人はあまりいないかもしれません。それよりも、プロの人はお客様のために、ファンの人を喜ばせるために、野球をして、サッカーをして、歌を歌っているのです。ここが皆さんと大きな違いになります。

小学生のみなさんは、もちろん自分のために、自分が楽しいから、野球をしたりサッカーをしたり、歌を歌ったりしていると思います。みなさんはそれでいいのです。しかし、プロの人は、自分が楽しむだけではなく、いつもお客様、他人のためにがんばっているのです。

実は、プロ野球、プロサッカー、アイドルタレントだけでなく、全ての大人は、自分のためでもありますですが、いつも誰かのためにがんばっています。プロのコックさんは、自分が食べるのではなく、お客様に食べてもらうために、おいしいごちそうをつくります。プロのタクシーの運転手さんは、自分が車を運転したいからではなく、お客様を運ぶために、車を運転しま

す。お家のひともそうですよ。もちろん、自分がごはんを食べたいから、つくるわけですが、でもメインは、みなさん子どものためにつくったり、お掃除したり、お洗濯したりしているのです。お家のひとも立派なプロフェショナルです。

こう考えると、プロになる、大人になるということは、いつも誰かのためにがんばるということとわかつてきました。

そして学校では皆さん勉強をしながら、大人、プロになる準備、つまり誰かのためにがんばれる方法や他人を喜ばせる心を育てているのですね。

これで、校長先生のお話しを終わります。さいごまで、静かに聞いていただきありがとうございました。

また、よかつたら校長室の前のボードに、今日のお話の感想や、みなさんが将来どんなプロになりたいかをつぶやいてみてください。